



ブルー&グリーンアートプロジェクト  
BGAP 2023 Vol.II

# 海のある周防大島と ハワイの幸福

— 地域循環共生と再生型観光の視点から —

2024 / SUN  
3 / 24

10:30-12:30

(開場 10:00)

場所 橘総合センター

〒742-2806 山口県大島郡  
周防大島町大字西安下庄 445-2  
☎ 0820-77-0100

事前  
申し込み  
不要

入場  
無料

## ◆あいさつ◆

主催者：安倍 昭恵 (BGAP 会長)

来 賓：柳居 俊学 (山口県議会議員) / 岸 信千世 (衆議院議員)

## ◆基調プレゼンテーション◆

周防大島高校「ニホンアワサングの施設開館を祝して」

## ◆シンポジウム◆

パネラー

佐々木 真二郎 (環境省大臣官房地域政策課地域循環共生圏推進  
室長)「地域循環共生圏の推進」

ミツエ・ヴァーレイ (ハワイ州観光局日本支局長)  
「ハワイの再生型観光について」

藤本 浄孝 (周防大島町長)

「ニホンアワサングの学習施設開館の意義と活用」

コメンテーター 安倍 昭恵 (BGAP 会長)

モデレーター 水谷 由美子 (BGAP 実行委員長)

## ◆展覧会◆

ニホンアワサングに着想された周防大島の豊かな暮らし  
～7色のオリジナルアロハシャツ～

主催：ブルー&グリーンアートプロジェクト BGAP 実行委員会

共催：周防大島町 協力：環境省 ハワイ州観光局日本支局 後援：山口県立大学

# ブルー&グリーンアートプロジェクト BGAP2023 Vol.II

ブルー & グリーンアートプロジェクトは 2020 年に発足されました。それ以来、地域活性化の視点として海と陸を繋げた活動することを重視してきました。今年度の 1 回目の事業では「海と陸とウェルビーイング～幸せは手仕事にやどる～」をテーマとして、地域社会と環境の関係に生活の豊かさの概念を導入しました。そこでデイヴィッド・ロックフェラー夫妻をお招きして国内外の海洋問題に関する基調講演をして頂き、日本ならではの解決の可能性について、日本人の自然を敬い美を尊ぶ心の存在について指摘されました。

今年度 2 回目となる今回は、周防大島町にある世界最大規模のニホンアワサンゴの群生地を巡って同町と環境省によって作られた周防大島町地家室園地・環境省地家室園地休憩所の本格的オープニングを祝して開催させていただきます。

周防大島町では今までに 3 回のシンポジウムを通じてニホンアワサンゴと周防大島町の関係や宮本常一による海と陸に関する地域活性化の理念や手法について議論してきました。

今回は「海のある周防大島とハワイの幸福 ― 地域循環共生と再生型観光の視点から ―」をテーマにします。環境省が提唱するサステナブルな地域循環共生圏の創造を地域活性化の手法として具体的な検討をします。建設されたばかりの地家室園地は自然体験や環境学習の場として、地域内外あるいは国内外の人々のユニークな観光のデスティネーションとしても期待されています。

世界規模の観光の島ハワイ州では再生型観光に取り組まれています。観光と環境の関わりから周防大島がさらに国内外から注目されるより良い島になる、つまり住人も来訪者も幸せを感じるられる島になるにはどうしたら良いか。この疑問についてハワイの実践例に学びたいと思います。

多くの方にご来場頂き、皆様も一緒に考え体験して頂けますようお願い申し上げます。

## シンポジウム登壇者



Mitsue Varley

ミツエ・ヴァーレイ

ハワイ州観光局日本支局長

石川県出身、1992年ハワイへ移住。オアフ島北東部に位置するクアアロア・ランチ・ハワイでカスタマーサービス、オペレーションマネージャー、営業部長を経験した後、PR 会社で観光関連企業の広報活動に携わり、2000 年からオアフ観光局のアジア地区ディレクターとしてオアフ島の観光促進に従事。2011 年 a.Link,LLC に参画し、2012 年ハワイ州政府からの業務委託を請け、ハワイ州観光局日本支局のマーケティング本部長、局次長、2019 年 4 月局長に就任。



Akie Abe

安倍 昭恵

ブルー&グリーンアートプロジェクト会長

聖心女子学院幼稚園から高等学校卒業。聖心女子専門学校英語科卒業。立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科修了。株式会社電通新聞局を経て 1987 年安倍晋三氏と結婚。趣味は、ランニング、ゴルフ、お米づくり、書道。2006 年から山口県立大学企画デザイン研究室と共同研究を開始し、2013 年からファッション創造による農業振興および地域活性化の活動を目指すアグリアート・フェスティバル、その後継として BGAP を 2020 年に立ち上げる。2018 年から 2021 年まで山口県立大学大学院国際文化学研究所非常勤講師。



Kiyotaka Fujimoto

藤本 浄孝

周防大島町長

2020 年周防大島町長に就任。「人と自然が響きあう、笑顔あふれる安心のまち、周防大島～私たちの、たのしい、すみたい、いきたい島～」を掲げる。周防大島町とハワイの交流は古く、1963 年ハワイ州カウアイ島と姉妹島提携を締結。お互いの島を訪問しあい、文化、産業、スポーツなど様々な交流を進め、2023 年には姉妹島提携 60 周年を迎え、両島の絆をより強固に、そして次世代に引き継いでいくために姉妹島交流確認書に署名。



Yumiko Mizutani

水谷 由美子

ブルー&グリーンアートプロジェクト実行委員長

三重県生まれ。お茶の水女子大学大学院修了。山口県立大学名誉教授。服飾デザイン・服飾美学・サービスデザインを専攻。2002 年にヘルシンキ芸術デザイン大学（現アールト大学）大学院客員教授としてフィンランドに在任。2009 年から 10 年以上、ラップランド大学と共に、サステナブルと地域資源の活用をテーマとする共同研究を実施。その他、ハワイ、中国、韓国、フランス、カタール等の各大学との国際交流を通じたファッションショーを教育研究創作活動として実施。国内外で活躍するデザイナーなどクリエイターを多数輩出。



Shinjiro Sasaki

佐々木 真二郎

環境省大臣官房地域政策課地域循環共生圏推進室長

2002 年、環境省に入省。環境省レンジャーとして、国立公園や世界自然遺産の保全管理、希少野生生物の保護を担当。東日本大震災では、自然環境を活かして復興に貢献する「グリーン復興プロジェクト」として、みちのく潮風トレイルの整備などにかかわる。現場では、阿蘇くじゅう国立公園の管理や、長崎県対馬のツシマヤマネコの保護増殖事業を担当。また、2017 年から 2019 年まで福井県自然環境課長として、年縞（ねんこう）博物館の建設、コウノトリの野生復帰事業や自然再生事業を担当。2020 年 7 月より現職。



全てのプログラムは後日公式 Youtube チャンネルより配信。  
◀こちらの QR コードから

Blue & Green Art Project

YouTube で検索

問合せ：〒753-0056 山口県山口市湯田温泉 2-3-26-901  
BGAP Office (担当：水谷)

☎ 090-7776-9763 ✉ yumiko0911green@gmail.com